

# 相談を 受けてからの流れ

子どもにはまもられる権利、大切にされる権利があります。おとなでも子どもでも、この権利を侵害してはいけません。これまで相談してうまくいかなかったことも「せたホッと」に話してみませんか。(自分のことでなくても大丈夫です)  
**秘密は必ず守ります。\***お金はかかりません

例えば、こんなとき…

<b>学校で…</b> ● 仲間はずれやいじめ ● 先生のことや友だちのこと	<b>家庭で…</b> ● 家でのつらいこと・いやなこと ● 家族に話せないこと	<b>習い事、バイト先で…</b> ● 仕事(バイト)先でのこと ● 先輩や上司のこと
--	--	---

つらい、悲しい  
気持ちになったら…

電話・メール・手紙・FAX・会って  
**相談する**  
 子どもの権利侵害についておとなも相談できます。

おはなし  
 しかせてね

## せたホッとへの対応

<b>一緒に考える</b> あなたの気持ちや意見をじっくり聴いて一番よい方法を一緒に考えます。	<b>調べる、協力依頼</b> 解決に向けて関係する人や機関に話を聞いたり、協力をお願いします。あなたの考えや気持ちを代わりに伝えることもできます。	<b>要請・意見表明</b> 関係する機関などに改善要請や意見表明することもできます。
--	---	--

**もう大丈夫。安心できたよ。**  
 困ったことが出てきたらまた相談してください。相談が終わっても、必要があれば見守り支援をします。

## せたホッと

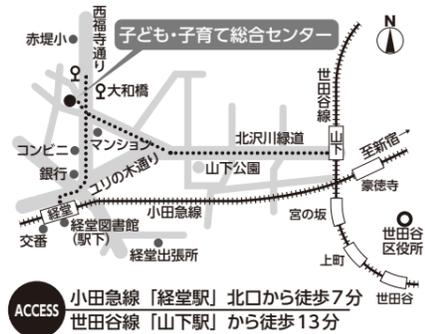
**相談時間** 月～金：午後1時～午後8時  
 土：午前10時～午後6時(日曜・祝日・年末年始をのぞく)

**相談電話** フリーダイヤル ホット にきゅうさい **FAX**  
**0120-810-293 03-3439-6777**  
 \*携帯電話・PHS・公衆電話からも無料でかけられます。

**せたホッとホームページ**  
<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/103/137/545/d00126031.html>

ホームページ QRコード

子ども相談メール 携帯入力フォーム QRコード



**所在地**  
 〒156-0051 世田谷区宮坂3-1 5-15  
 世田谷区立 子ども・子育て総合センター3階

# せたホッと レター

…… 第4号

## こまってるない? だいじょうぶ?

子ども・家庭・学校・地域をつなぐ平成26年度の活動報告会



マスコットキャラクター なちゅ

7月18日(土)に、北沢タウンホールで26年度の活動を報告しました。新規相談件数は219件、25年度からの継続相談を合わせると252件の相談があり、187件が終了しました。委員と専門員の総活動回数は1,726回です。また、「せたホッと」が出した「通常学級での特別支援教育についての意見」について説明しました。「なちゅ」のカードを見てかけてくる子どもからの相談が全体の6割にもなり、「せたホッと」に相談してくる子どもが増えていることはうれしいことです。

今年、元中学校教員で、都留文科大教職支援センター特任教授の宮下聡先生に講演していただきました。「子どもたちは『いじめはいけないこと』と教えられ、十分知っているのに、なぜいじめをするのか?」「子どもがいじめを受けているとわかったら、学校に抗議ではなく事実確認をしよう。子どもがいじめをしているという連絡が学校からあったら、なにか理由があると考えろ」、「保護者は子どもに対してあるべき姿を求めろのではなく、あるがままの姿を受け入れること」、「学校ではいじめを教育の課題にすること」などの大変興味深いお話でした。

特に印象に残ったのは荒れていたクラスを立て直したお話です。いじめについてクラス全員に意見を書いてもらい、それを匿名にしてプリントに打ち直し、クラス全員に配布するということを繰り返すことによって、クラス全員が次第にお互いの気持ちを理解したり、どう変わっていきたくかを話し合うことができ、やがて笑顔いっぱいのクラスに変わっていったというお話でした。「子ども自身が自分で考えて行動できることは、すなわち子どもの権利がまもられていることだ」というお話も印象的でした。



みやしたさとし 宮下聡先生の講演のようす

子どもサポート委員月田みづえによる報告

# ネットやスマートフォンに関する相談が増えてきています。

ネットによって、いろいろな人と交流ができるようになり、とても便利になりました。その一方で、いじめや詐欺にネットが利用されたり、名前などの個人に関する情報やヒミツにしておきたかったことが、ネットを通して広まってしまったり、子どもたちがトラブルに巻き込まれることも多くなってきました。

「せたホット」にもいろいろな相談が来ています。

ネットで知り合った人とメッセージの交換をしていたけど、有害サイトにつながってしまった。名前とか住所、学校が知られてしまったのではないかな不安。

悪口がサイトに書き込まれているのを見つけて悲しかった。

変なサイトにつながってしまって、「お金を払え」というメールがずっと届く。こわい。

メールなどのコミュニケーションは、文字を中心とするため、何度でも読み返すことができる一方、書き手の気持ちを伝えることが難しいといった特徴があります。そのため、グループや友だち内でトラブルになってしまったという相談も多く寄せられています。

相手を傷つけてしまったみたい。口をきいてくれない。

会って話しているときはダイジョウブなのに、文字で言われてすごくショックだった・・・

今後ますます、ネットは生活にかかせない存在になっていくと思われます。そこで、自分や友だちをまもりながら安全にネットを使えるよう、スマートフォン（スマホ）を例にとり、その利用について考えていきましょう。



**Q1.** 友だちのにゃんこの寝顔がおもしろいので、おもわずスマホで写真をとったよ！さて、どうしよう？

- ① なかよしの友だちだけが見られるところでみんなで共有する
- ② ないしょにしてひとりで見て楽しむ
- ③ にゃんこに写真を送る
- ④ 誰にも見せずにすぐ消す



## 考えるポイント

- ① 友だちに見せて、転送されたりして広がってしまうと画像を全部消すことはとても難しくなりますね。
- ② 自分が知らないときにとられた写真をないしょで楽しまれていたら、どんな気持ちになりますか？
- ③ 自分の寝顔って人に見られるのけっこういやですね。
- ④ おもしろい写真と思っても、相手がいやがるかもしれないものは、すぐに消したほうがいいですよ。

**Q2.** 「メールアドレスを変更しました」というメールが届きました。ところが、差出人の名前が書いてないので誰からのメールかわかりません。返事をする？しない？

- ① 「にゃんこだけど、誰だかわからないよ」と返事をする
- ② 「誰ですか？」とだけ返事をする
- ③ 誰なのか気になるけど、返事はしない

## 考えるポイント

- ① もし、相手が詐欺などを目的としている場合、あなたの名前という個人情報がかかってしまいます。
- ② あなたをだますため、友だちのふりをしたメールや迷惑メールがたくさん来てしまうかもしれません。
- ③ 誰なのかわからないのはとても気になりますが、知らないメールアドレスや友だちかどうかわからない場合、返事するのはキケンがひそんでいます。本当の友だちだとわかってから連絡するのが安全です。



**Q3.** 友だちのくまおは「緊張する！」が口癖。試合の前も「緊張する！」と言っているけど、誰よりもうまくてミスも少ないので、いつも「エースのけんそん」「また出た！」などみんなで盛り上がっています。LINEにくまおから『今日の試合悔しかったね。パスミス多くてごめん。緊張しちゃった・・・』とメッセージ。いつもの調子で『それいつも言ってるじゃんw』と返信したら、その後、既読になったのに返信が来なくなっちゃった。また冗談かと思ってたけど、もしかして本当に気にしてたのかな？怒ってる？どうしたらいいんだろう。

- ① LINEのグループの中で、「あれ？くまおどうしたの？」と呼びかけてみる
- ② とりあえず様子を見るということでもしない
- ③ 会って話をする



## 考えるポイント

- メッセージのやりとりは声の調子や表情が見えないので、相手に間違えて伝わってしまうことも。今回のようなあいまいな表現だと「また出たー。気にしない(笑)」なのか、「私がいつも注意しているのにパスミスして」という非難なのかわかりづらことがあります。
- メールを送る前には、読んだ相手はどう思うか考えてみるといいですね。
- 話し言葉よりもつよく伝わってしまうこともあるので、責められたと感じているのかもしれない。
- 文字だとさらなる誤解を呼ぶかもしれないので、できるだけ早く、会って話すのがいいかもしれませんね。

※答えはここには書いてありません。友だちや家族や先生と一緒に考えてみてください。

8月19日(水)には「せたホット」で「知ろうスマホトラブル&ストラップ作り」ワークショップを開きました。(出前講座のご要望があれば相談してください)



## ほんとにきゅうさいメールにて 絵みく



もしメール相談の返事が届かなかつたらまた連絡してね。